

旭区あれこれーものしり帳

旭区は、昭和44年(1969)10月1日の行政区再編により、保土ヶ谷区から分区して誕生しました。

市内でも標高が高く、区の中央を流れる帷子川の分水嶺に囲まれ、水と緑に恵まれた豊かな自然環境が特徴です。

○面積	32.78km ²	【35.17km ² 】
○人口	245,450人	【139,812人】
○世帯数	106,011世帯	【37,082世帯】
○一世帯当たり人員	2.32人	【3.77人】
○人口密度	7,488人/km ²	【4,302人/km ² 】

令和元年(2019)7月1日現在。【 】内は旭区誕生時出典/横浜市人口ニュース。【 】内は「データでみるあさひ2019」



シンボルマーク
中央上部は、旭(朝日)を、その下部は、旭を浴びてすくすくと育つ新芽とYOKOHAMAの“Y”の字を図案化したものです。

区の花「アサガオ」



区の昆虫「ホタル」



区の木「ドウダンツツジ」



春

秋

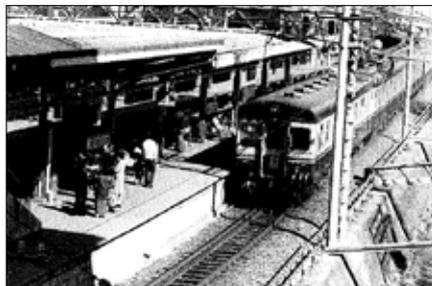
区のマスコットキャラクター「あさひくん」



ほぼ 50年前の旭区写真集



昭和45年(1970) 旭区役所



昭和49年(1974) 二俣川駅



昭和48年(1973)
建設中の保土ヶ谷バイパス



昭和40年代 運転試験場



昭和44年(1969) 左近山団地



昭和40年代 草葺屋根